

臥位(寝た状態)での高速船搬送中止に関して

第2報

2026年6月23日に第1報をお知らせしましたが、飛行機による搬送も可能になったことをお知らせします。

◆JACによる搬送

1週間前に要請する。

前日夜にベッドを作るので、当日使う機材の全便で8席の空席が必要とのことです。

搭乗する便は看護師も同伴するので9席の空席が必要です。

後ろの片側8席分を使用してベッドを作られますが、費用は患者さん1人分とベッド作成費用20100円のみで8人分は不要とのことです。

屋久島での搬送と搬入は当院職員で行います。

鹿児島空港から病院までは民間救急(2万円前後)です。

同伴する看護師の日当、交通費や宿泊費などの経費も必要(これは他の搬送方法でもかかる)です。

2026年6月30日

屋久島徳洲会病院

院長 新家佳代子